



日本語アトリエNKG

第5回

「形成的フィードバック―「話す」授業での実践の共有―」

世話役：齋藤ひろみ・八田直美・ボイクマン総子（教師研修委員）

ワンコイン（500円）で参加できます！
日本語教育に関する楽しい学び場！
金曜の夜、お気軽にご参加ください！

今回は、2月13日に実施した「形成的フィードバック―中級会話を例に一」の続編です。このテーマに関心をお持ちの方、実践を持ち寄り、形成的フィードバックという観点から意見交換を行ないませんか。研修に参加した方も、参加しなかった方も、具体的な事例をもとに、どんなフィードバックが形成的になるのか語り合しましょう。



◆日時：2010年3月26日（金）18:30～20:30

◆会場：財団法人東方学会会議室（学会事務局に隣接する建物です）

東京都千代田区西神田2-4-1 東方学会本館2階

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/nkg/guide/g-map-kotsu.htm>

◆内容：「話す」ことに関する自分の授業実践（会話、スピーチなど）を持ち寄り、形成的フィードバックの取り入れ方、効果や成果、疑問点や課題などを話し合います。実践内容は、「①目標、②コース概要・対象者、③フィードバックを行なった「活動 or コース」の手順、④フィードバックの成果と課題」の情報を含め、A4サイズの内紙1枚以内にまとめてきてください。

※実践資料の提供は必須ではありませんが、ご自身の実践を振り返るよい機会になりますので、できるだけご持参ください。なお、2月13日の講師も参加しますが、今回は講義はありません。参加者の実践報告をいっしょに聞き、話し合いに参加します。

◆参考文献：2月13日の研修資料の一部（pdfファイル）をメールでお送りします。各自でプリントアウトし、当日お持ちください。資料中の参考文献も時間があれば読んでみてください。メール受信が難しい方は、お申し込みの際に事務局にご相談ください。

◆定員：20名 ◆参加費：500円（お茶とお菓子付き）

◆対象：「話す」能力の養成に関心のある現職日本語教師（2月13日の研修に参加された方も、実践を振り返る機会としてぜひご参加ください。）

◆問い合わせ：社団法人日本語教育学会事務局

TEL：03-3262-4291 FAX：03-5216-7552 E-mail：kyoshikenshu@nkg.or.jp

◆申し込み：参加希望の方は、①氏名、②会員番号（非会員の方は「一般」とお書きください）、③所属、④E-mail、⑤電話番号をEメールで日本語教育学会事務局まで送付してください。Eメールのタイトルは「日本語アトリエ（3月26日）参加希望」としてください。折り返しメール添付にて参考文献をお送りいたします。

◆締め切り：3月23日（火） ※ただし、定員になり次第、締め切り日前でも受付を終了します。